



佐渡市 農業委員会 だより

No.37

令和5年9月

編集・発行
佐渡市農業委員会
0259-63-5115

— 発行人 —
会長 金田 勝廣



R5.7.24 総会終了後に記念撮影

新会長あいさつ



令和5年7月に、佐渡市長より農業委員に任命され、農業委員会初総会において会長に互選されました。

農業を取り巻く環境が大きく変化する中、我々農業委員会には、生産基盤である「農地を守ること」、次世代に農地を引き継ぐため、担い手に「農地を動かすこと」について、より一層積極的に取り組んでいくことが求められています。

昨今の農業を取り巻く情勢は、農業者の減少や耕作放棄地の拡大、生産資材・燃料の価格高騰など大変厳しいものがあります。関係機関・団体等との連携強化を図りながら、少しでも課題を解決することができるよう、努めてまいりますと考えています。

そのため、農地の利用状況や利用意向等の把握はもとより、農業者等との意見交換会を開催して、農業者が抱える課題や要望などの声を集約し、解決に向けた農業委員会の意見の提出を、佐渡市等関係行政機関に行うことが重要です。

最後に、佐渡市の農業の維持・発展のため、農業委員24名と農地利用最適化推進委員の37名、計61名が力を合わせて、農業委員会活動に取り組んでまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策と怪我予防に注意して秋の農作業に勤んでください。

令和5年9月

佐渡市農業委員会

会長 金田 勝廣



佐渡市農業委員会の役員と委員の紹介

農業委員、農地利用最適化推進委員の任期満了に伴い、新しい農業委員 24 名と農地利用最適化推進委員 37 名が決まりました。委員の任期は、令和 5 年 7 月 24 日から令和 8 年 7 月 23 日までの 3 年間、地域の代表として農業の様々な課題に取り組んでまいります。

【佐渡市農業委員会役員】

会長 金田 勝廣

	会長職務代理者 佐々木 隆正		農地部会長 佐々木 雅文		農政振興部会長 渡邊 秀一
			農業者年金委員長 中川 義弘		広報・研修委員長 民部 猛

【農業委員】

地区	○は地区代表者	氏名	居住地	備考
両津		やぶた とおる 藪田 亨	片野尾	
		やまだ たかお 山田 隆生	旭	
	○	わたなべ しゅういち 渡邊 秀一	梅津	農政振興部会長／広報・研修委員
相川		きたみ ひさし 北見 尚志	北狄	
		にしむら さちこ 西村 幸子	相川鹿伏	中立委員/農業者年金加入推進部長/広報・研修委員
	○	ほんま かずひさ 本間 一寿	石名	
佐和田	○	かねた かつひろ 金田 勝廣	石田	会長
		つちや ななじ 土屋 七司	沢根五十里	
金井		なかがわ よういち 仲川 庸一	中興	農政振興副部会長
	○	わたなべ みのる 渡邊 実	三瀬川	
新穂	○	かねきり ひであき 金切 秀明	新穂正明寺	
		もりた さとし 森田 聡	新穂舟下	
畑野	○	ただの けいずみ 忠野 佳純	大久保	
		なかがわ よしひろ 中川 義弘	目黒町	農業者年金委員長／広報・研修委員
		ほその しんじ 細野 真二	栗野江	
真野	○	ささき たかまさ 佐々木 隆正	真野（浜中）	会長職務代理者
		ささき まさふみ 佐々木 雅文	田切須	農地部会長／広報・研修副委員長
小木	○	くぼ まもる 久保 守	小木	
		にしの はるひこ 西野 春彦	小木大浦	
羽茂		おおの ゆういちろう 大野 雄一郎	羽茂村山	
	○	ほんま たかし 本間 隆	羽茂大橋	農地副部会長
		みんぶ たけし 民部 猛	羽茂大石	広報・研修委員長／農業者年金加入推進部長
赤泊		いけ かつひろ 池 克博	下川茂	
	○	こやの まさる 古屋野 勝	徳和	

【農地利用最適化推進委員】

地区	担当地区	氏名	居住地
両津	椿、北五十里、白瀬、玉崎、和木、馬首、北松ヶ崎、平松、浦川、歌見	安藤 光	白瀬
	両津大川、羽二生、両尾、椎泊、真木、河崎	伊藤 泰	椎泊
	黒姫、虫崎、北小浦、見立、鷺崎、願、北鶴島、真更川	岩脇 秀樹	鷺崎
	立野、上横山、長江、秋津、潟端、下横山、旭	甲斐 隆雄	上横山
	両津夷、両津夷新、春日、両津福浦一丁目、両津福浦二丁目、両津福浦三丁目、加茂歌代、梅津、羽吉	春日 吉昭	加茂歌代
	下久知、久知河内、城腰、住吉、原黒、吾潟、両津湊	木村 一雄	住吉
	水津、片野尾、月布施、野浦、東強清水、東立島、蛸、赤玉、立間、豊岡、柿野浦、東鶴島、岩首	下谷 勸	水津
相川	小川、達者、姫津、北狄、戸地、戸中	秋野 俊廣	相川鹿伏
	二見、米郷、稲鯨、橘、高瀬、相川大浦、相川鹿伏、相川下戸、下相川	中川 洋一	相川大浦
	南片辺、北片辺、石花、後尾、北川内、北立島、入川、高千、北田野浦、小野見、石名、小田、大倉、矢柄、関、五十浦、岩谷口	山本 健一	石名
佐和田	沢根五十里、沢根籠町、沢根炭屋町、沢根町、沢根	加藤 修一	沢根五十里
	八幡、八幡新町、八幡町、河原田本町、河原田諏訪町、中原	加藤 慎一	八幡
	鍛冶町、石田、長木、上長木、下長木、上矢馳、二宮、市野沢、真光寺、山田、青野、窪田、東大通	佐々木 利治	東大通
金井	平清水、泉	川上 修	泉
	金井新保、貝塚	後藤 昭彦	金井新保
	吉井、大和、吉井本郷、安養寺、三瀬川、水渡田	長野 和英	大和
	千種、中興	吉田 秀樹	千種
新穂	新穂皆川、下新穂、新穂舟下、新穂武井、新穂北方、新穂、新穂瓜生屋（三協）	土屋 武仁	下新穂
	新穂大野、新穂井内、上新穂、新穂瓜生屋、新穂田野沢、新穂正明寺	本間 丈晴	新穂瓜生屋
	新穂青木、新穂長畝、新穂潟上	三國 恵治	新穂長畝
畑野	松ヶ崎、多田、浜河内、丸山、小倉、長谷	川上 輝雄	浜河内
	畑野	計良 孝晴	畑野
	三宮、畷田、飯持、大久保、宮川、猿八	中川 勇之	三宮
	目黒町、寺田、栗野江、坊ヶ浦	中村 正志	坊ヶ浦
真野	倉谷、田切須、高塚、西三川、笹川、高崎、椿尾	白杵 克紀	大倉谷
	竹田、中沢田、国分寺、吉岡、浜中、真野、小川内、静平、下黒山	佐々木 克之	真野（浜中）
	豊田、滝脇、背合、東大須、西大須、小立、大立	権野 稔	背合
	金丸、四日町、長石、真野新町、合沢、桜ヶ丘	羽生 周也	竹田（合沢）
小木	小比叡、小木堂釜、井坪、小木大浦、木流、田野浦、江積、沢崎（白木）	金子 伸吾	小木堂釜
	小木町、小木木野浦、小木金田新田、小木、琴浦、宿根木、小木強清水、犬神平、深浦	藤田 一也	琴浦
羽茂	羽茂大橋、羽茂大石、羽茂三瀬	川原 裕一	羽茂大橋
	羽茂滝平、羽茂大崎、羽茂飯岡	田村 修一	羽茂飯岡
	羽茂小泊、羽茂村山、羽茂亀脇	出口 淳二	羽茂村山
	羽茂本郷、羽茂上山田	渡辺 茂幸	羽茂上山田
赤泊	上川茂、外山、三川、庭場	安達 茂信	三川
	徳和、赤泊	古屋 雄一郎	徳和
	下川茂、大杉、杉野浦、南新保、柳沢、真浦	渡部 太一	南新保

農地に関するお問合わせ先

佐渡市農業委員会事務局 直通Tel 0259-63-5115

【農地係】	農地の手続きに関すること	【農政係】	農地台帳の交付 農業者年金に関すること 全国農業新聞に関すること
-------	--------------	-------	--

地域で頑張る農業者を紹介

富井ファーム



令和5年8月4日（金）に開催された令和5年度新潟県担い手経営発展推進大会（主催：新潟県担い手育成

総合支援協議会）において、佐渡市畑野（丸山）地区で柿＋水稲＋加工柿の複合経営に取り組み富井ファームが知事賞（優良認定農業者の部経営改善部門（女性活躍）を受賞しました。

富井ファームでは、生柿収穫終了後に規格外品や未収穫果を活用した農産物加工に取り組むことで、パート従業員の雇用期間の延長や顧客を留める工夫を行っているほか、「朱鷺認証米（5割減栽培米）の取組により、多彩なニーズへの対応や高付加価値化に取り組んでいます。また、地域集落協定のドローンやラジコン式草刈機を活用した防除や除草作業の軽労化や水位センサーの導入実証など、農作業のスマート化に積極的に取り組んでいます。

ます。

今回の受賞では、柿の着果位置を低くするための樹形改善やアシストスーツの試行、ほ場における簡易トイレの整備などにより、子育て世代の女性をはじめとするパート従業員の働きやすい環境整備に取り組んでいること、販売経営では、経営主の妻に任せて、記帳や消費者視点に立ったSNSでの情報発信によるファンづくりや認知度向上により、新規顧客開拓やリピーター確保につなげていることなどが高く評価されました。

農地パトロール

8月3日、農業委員および農地利用最適化推進委員55名により、農地パトロールを実施しました。



この農地パトロールは、農地法に基づき実施する農地の利用状況調査であり、農地の確保と有効利用するためのものです。

農業委員会からのお知らせ

農林業新規就農・就業チャレンジフェア

農林業就業相談会 開催!!

今後の開催日程

- 10/28(土) 13:30～16:00 燕三条地場産業振興センター
- 12/17(日) 13:30～16:30 新潟東映ホテル
- 2/23(金) 13:30～16:30 ANA クラウンプラザホテル新潟

お問い合わせ先：(一社)新潟県農業会議 TEL 025-223-2186
<https://syunou-niigata-lp.org>



相談会でなにごできるの? /

- 公的なサポートって何がある?
- 助成金や研修制度
- 就業相談、体験研修等
- 各ブースによる個別面談会
- 農林業の会社等に就職ってどうするの?
- はじめるまでの道のり

農事相談会

農業委員および農地利用最適化推進委員が、農業者との個別の相談を通じて、地域の実情や農地等の課題を積極的にとらえながら、関係者との連携により課題の解消に努めています。

今年度も昨年度に引き続き各地区において農事相談会を実施します。詳細につきましては、後日、農事連絡員を通じて開催案内を配布します。

日時	場所
12/ 5(火) 10:00～11:30	各地区 公民館施設等
12/12(火) 10:00～11:30	
1/16(火) 10:00～11:30	



編集後記

7月24日から新体制により、農業委員・農地利用最適化推進委員の活動が始まりました。

これまでの間、農業委員対象の研修会を受講し、情報提供活動がいかに重要であるかを再認識したところです。

農業者の方々に新鮮な情報をお届けしたいと、この農業委員会だよりを発行させていただきました。(民部)

広報・研修委員長 民部 猛 (羽茂)

副委員長 佐々木 雅文 (真野)

委員 渡邊 秀一 (両津)

委員 西村 幸子 (相川)

委員 中川 義弘 (畑野)

◆発行日 / 毎週金曜日

◆購読料 /

新聞本紙＝月額 700 円 (税込)

※新聞本紙はもちろん電子新聞も閲覧可能

電子新聞＝月額 500 円 (税込)

※電子新聞のみの閲覧